

GO! GO! よしひろ

第40号

2020年 新春号



前・衆議院議員 鈴木よしひろ活動レポート

発行 / 〒341-0044 埼玉県三郷市戸ヶ崎3-347 TEL.048-948-2070

ホームページ <http://www.yosshisuzuki.com> E-mail iceszk@yosshisuzuki.com

いつも私、鈴木よしひろの政治活動にご支援とご理解をいただき誠にありがとうございます。皆様のご感謝を胸に、日々、精力的に活動しております。

新型コロナウイルス… 政策の重要性は、安全・ 安心に大きくシフト

さて、今、中国武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎で国際的に激震が走っています。中国の人民日報は、2月3日現在、中国での死者が361人、感染者は1万7205人になったことを明らかにしました。世界保健機関(WHO)が「国際緊急事態」を宣言する中、日本政府は、中国の当該地域の在留邦人を3回にわたってチャーター便で帰国させています。

しかし、帰国者のうち、2名に検査を拒否されてもなす術なく、帰宅されてしまったり、予想以上の帰国者がホテル滞在を希望したため、感染者と非感染者が相部屋になってしまふ事例を皮切りに、急速に拡大する想定外の事態を前に、政府の防疫体制、危機管理のあり方が問われています。

政府には万全な体制を求めるとともに、私たちはデマに惑わされることなく、正確な情報の把握に努め、冷静に対処していくことが重要です。

2011年3月11日の東日本大震災で日本人の安全神話が変じ

2020年 巻頭所感

新しい時代に相応しい
発想と行動で
素晴らしい日本と地域を創ろう!



前・衆議院議員 鈴木よしひろ

ました。その後、昨年の台風15号・19号の暴風雨被害に至るまで、「想定外」と言われる自然災害が多発したことで、政治は防災・減災・安全・安心に注力をし、世間も支持しています。

私自身、県議会議員の時代から、化学畑出身の理系の政治家として、防災に科学的知見と明確な数値目標の導入を推進してきました。堤防の更新や道路の再整備の時に何故、前回と同じ規模で行うのか、同規模のものではなく、より高規格なものをつくるべき、防疫体制についても、最高位の厳格なものを目指していき、そこから緩めていくという発想を持つべきと主張してきました。国民の皆様が

生命と財産を守ることが政治の基本中の基本だからです。

しかし、この数年間、国会に身を置いた中で、防災、安全・安心ばかりを問う昨今の政治に大きな不安を感じています。

停滞する日本の経済。 多くの政治家は その危機に触れない!

私が問題と感ずるのは、日本の経済成長が諸外国に比較して、一向に上がらないことです。先進諸国G20の経済成長率ランキング(2018年)では1位のインドは年率6.8%、2位の中国6.6%、

3位インドネシア5.2%、4位の米国2.9%と続く中、日本の経済成長率は0.8%の17位です。一人当たりの名目GDPも2000年に世界ランク2位だった日本は2018年には26位と国際的な地位がズルズルと落ちていきます。

先日、ある経済学者と意見交換しましたが、その方もこの私の問題意識に全面的に賛同して下さい、このままでは日本は10数年後には国民一人当たりのGDPでラオスに抜かれてしまうというショッキングなデータを明らかにしてくれました。

しかも2018年で6830万人いた生産年齢人口は2060年

【裏面に続く】

